第 33 回日本シェーグレン症候群学会学術集会
開催趣意書

第 33 回日本シェーグレン症候群学会学術集会

堀　裕一

東邦大学医学部眼科学講座

ご 挨 拶

謹啓　時下益々のご隆盛をお慶び申し上げるとともに、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

　この度、2025 年 9 月 19 日（金）～20 日（土）に、コングレスクエア羽田にて第 33 回日本シェーグレン症候群学会学術集会を開催させていただきます。

　学会のテーマは、「シェーグレン症候群の痛みと乾きを考える」といたしました。私は眼科医として、長年にわたりドライアイに関する基礎および臨床研究に携わってまいりました。シェーグレン症候群の患者様にとって、目の乾きや痛みは日常生活に大きな影響を与える症状です。ドライアイは、単なる乾きだけではなく、痛みや異物感、視力低下などのさまざまな症状を引き起こし、さらには体やこころの健康にも悪影響を及ぼすことが知られています。このような症状のメカニズムを理解し、包括的な治療を行うことは、患者様の生活の質を向上させるために極めて重要です。本学会では、シェーグレン症候群における痛みと乾燥に焦点を当て、最新の研究成果と臨床知見を共有する場を提供したいと考えます。

　本来、学術集会は会員の参加費にて運営されるべきものと承知しておりますが、会場費、事前準備費、機材費などの諸費用の負担は年々高まり、学会の自助努力のみにては初期の目標・目的を達成できるような学会運営は困難な状況でございます。

昨今の世情厳しき折、誠に恐縮ではございますが、本会の趣意をお汲みとりいただき、学会内容を一層充実し、最新の医療情報を会員に提供するためにも　何卒格段のご配慮を賜りたく、お願い申しあげます。

謹白

開 催 概 要

1. 会議名称　　第 33 回日本シェーグレン症候群学会学術集会

2. 主 催　　日本シェーグレン症候群学会

3. 会 長　　堀 裕一（東邦大学医学部 眼科）

4. 副会長　　関谷秀樹（東邦大学医学部 口腔外科）

5. 会 期　　2025 年 9 月 19 日(金)～9 月 20 日(土)

6. 会 場　　コングレスクエア羽田

7. 開催計画の概要

【学術プログラム】
1）特別講演
2）特別企画
3）受賞講演
4）シンポジウム
5）一般演題
6）共催セミナー

【その他】　懇親会

8. 参加予定者数　　約 200 人

9. キャンセルポリシー

申込み受理後は、組織委員会が不可抗力と認めた事象以外は原則解約することはできません。組織委員会が解約を認めた場合には、出展解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いください。

※解約料金

申込締切日までに受領した場合…請求額(協賛料金)の 50%をお支払いください。

申込締切日以後に受領した場合…請求額(協賛料金)の全額をお支払いください。

天災・その他のやむを得ない事情、 並びに主催の責任に帰し得ない原因により、大会および展示会の開催を変更・中止する場合があります。この変更により生じた協賛各社の損害は補償できかねます。前述の原因により開催中止、又は開催形式が変更になった場合は、主催は協賛各社に対し、共催費・協賛費から準備費用を除いた金額を算出し、請求又は返金致します。

10. 透明性ガイドラインについて

製薬企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関係する情報を、製薬企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、貴社と当学会への協賛費用に関し、当該ウェブサイトで公開されることに同意します。

（開示形式：第 33 回日本シェーグレン症候群学会学術集会：〇〇〇〇〇〇〇円）

11. 本学術集会に関するお問合わせ先

第 33 回日本シェーグレン症候群学会学術集会 運営事務局
〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5 オンワードパークビルディング
株式会社 コングレ内
TEL：03-3510-3701 FAX：03-3510-3702
E-mail：jsss33@congre.co.jp

12. 収支予算

収入の部

項　目	金額
1.　参加費	2,200,000
2.　プログラム抄録集広告掲載料	1,991,000
3.　バナー広告掲載料	132,000
4.　企業展示出展料	1,039,500
5.　共催セミナー費	10,120,000
6.　助成金・企業寄附	6,800,000
7.　その他	70,000
合　計	¥22,352,500

支出の部

（単位:円）

項　目	金額
＜事前準備関係費＞	
1. 事務局経費	3,179,000
2. 事前参加登録・演題処理関係費	536,800
3. 印刷・製作物関係費	2,449,150
4. 通信・運搬関係費	236,500
＜当日運営関係費＞	
1. 会場関係費	4,259,904
2. 映像関連持込機材費	1,914,600
3. 看板・ポスターパネル・展示関係費	1,536,700
4. 運営要員関係費	3,758,200
5. 備品関係費	319,000
6. 諸会合関係費	730,000
7. 飲食関係費	1,080,500
8. 招待・接遇関係費	252,507
9. その他関係費	116,000
＜事後処理関係費＞	127,140
小計1	20,496,001
消費税等	1,412,710
中計	21,908,711
予備費	443,789
合　計	¥22,352,500

第 33 回日本シェーグレン症候群学会学術集会

共催　唾液腺エコーハンズオンセミナー　要項

共催 唾液腺エコーハンズオンセミナー 要項

●名称

第 33 回日本シェーグレン症候群学会学術集会 共催 唾液腺エコーハンズオンセミナー

●会場

コングレスクエア羽田

●開催日時・共催費

日程	開催時間 （予定）	共催費	部屋	席数 （予定）
9/19 午後	60 分	120,000 円	ラウンジ A	ハンズオン 8 名 見学者 10-20 名

●講師・内容

・ 講師兼トレーナー：
　　大島 美穂
　　日本大学医学部附属板橋病院 リウマチ・膠原病内科 病院准教授
・ トレーナー：
　　佐藤 幸
　　のぐち内科クリニック 臨床検査技師
・ アドバイザー：
　　高木 幸則
　　長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔診断・情報科学分野 准教授
・ 内　　容：前半は座学、後半に2グループに分かれてハンズオンを実施

●共催費に含まれるもの

・ 会場既存の講演用機材（PC プロジェクター、スクリーン等）
・ 音響、照明関係費
・ 講師控室（控室をセミナー開催日にご用意致します。また、ご利用頂ける時間は学会が指定致します。）

●共催費に含まれないもの

・ セミナー会場内の飲食費（ただし今回はハンズオンセミナーであり不要です）
・ 控室内飲食費
・ 会場既存以外の特殊な機材関係費
　（音声ライン、ビデオ撮影、収録、エコー機器、エコー用ゼリー、ベッド、枕、タオル、ティッシュ、ゴミ袋、ガムテープ等）

・　看板装飾費
・　運営人件費
　（進行係、音響・照明係、資料配布、会場アナウンス、被験者、エコー機器メーカー担当者等）
・　講師、トレーナー、アドバイザー、被験者の謝礼金、旅費、宿泊費（金額は共催企業に一任致します。）

●注意事項
・　申込状況により、ご希望に添えない場合がございます。また会場の収容人数は、会場レイアウトの調整の都合上、当初数から前後することがありますので、予めご了承下さい。
・　第 33 回日本シェーグレン症候群学会学術集会と参加各社の共催とし、演題はプログラム・抄録集に掲載いたします。
・　ご請求書はセミナー枠の決定後、運営事務局より送付させて頂きます

●プログラム・抄録集およびネームカード
プログラム・抄録集の完成後、各企業にプログラム・抄録集およびネームカードを下記のとおり寄贈・配布いたします。

配布物	部数
プログラム・抄録集	協賛企業分1部
ご招待用ネームカード ※全会場ご入場いただけます。	協賛企業分 1 部
スタッフ用共催証 ※共催セミナー会場のみご入場いただけます。	1 社につき 10 枚

●広告について
広告制作は任意ですが、制作される場合は運営事務局が事前確認をいたします。印刷前の校正の段階にて、ご連絡をお願いいたします。
広告には、共催として学会名と学会ロゴマークを併記するようお願いいたします。
サイズは A4 サイズに統一してください（A3 見開きは可）。

●キャンセル料
申込期限を過ぎてのキャンセルは、共催費の全額をお支払いいただきます。

●申込期限
2025 年 5 月 9 日（金）

●申込み方法
大会 HP より必要事項をご記入頂きお申込みください。

●振込先

銀 行 名: 三菱 UFJ 銀行

店 番:117

口座番号: 1739379

口 座 名:第 33 回日本シェーグレン症候群学会学術集会 会長 堀 裕一

ﾀﾞｲｻﾝｼﾞｭｳｻﾝｶｲﾆﾎﾝｼｪｰｸﾞﾚﾝｼｮｳｺｳｸﾞﾝｶﾞｯｶｲｶﾞｸｼﾞｭﾂｼｭｳｶｲ ﾎﾘ ﾕｳｲﾁ

●お問合わせ先

運営事務局

〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5

オンワードパークビルディング

株式会社 コングレ内

TEL:03-3510-3701 FAX:03-3510-3702

E-mail:jsss33@congre.co.jp